

## ついに復活！ 錦陵バンド！！

### ～32年の時を越えて～

2009年12月19日(土) 19:00、あの錦陵バンド復活LIVEが開催された。しかも、渋谷で！

錦陵同窓会の当番幹事を迎えた2009年、32年ぶりの再会であった。

5月の総会の後、飲み会で盛り上がった錦陵バンドメンバーは酔った勢いで再結成を誓う。メンバーは、29期中野さん(パンマス・ギター)、松隈さん(ベース)、大石さん(ギター)に宇野(ギター・ボーカル)、それに31期の加来さん(ドラムス・ボーカル)と三浦さん(ギター・シンセ)の6名に三浦さんの奥様でプロシンガーのリリーさんの参加も決まった。

8月に溝ノ口のスタジオ・ノードに集結したメンバーは、いきなり、「春だったね'73」「マークⅡ'73」「落陽」「ひらひら」「いちご白書をもう一度」「あの日に帰りたい」などなど往年の名曲をスルリとこなしていった。



Studio・NODEでのリハーサル風景

「いけるやないか!」「32年のブランクを感じないよね!!」身体に染み付いた音色、音感。もはや32年前へのタイムスリップを通り越し、現役バリバリバンドが結成されていった。

「LIVE やろうぜ!」を合言葉にメンバーはすっかりその気になった。



ライブ決行を誓い合う!

その後10月にも再度リハーサルを敢行し、LIVEに向け、曲を選定して行った。

しかし、日程はベースの松隈さんが握っている。福岡からの参加のため、上京日程を早めに連絡してもらい、Xデーの選定に入った。

そんな折、11月初旬、加来さんより、12月19日(土)老舗のライブハウス「渋谷ランタン」貸切成功のメールが届いた。

「おお～渋谷やないかあ～!」「加来君、ようやった!!」

ついに復活 LIVE の日程と場所が決まり、各自自己練に励むことになった。

誰からの指示があるわけでもなく、大石さんや加来さんは譜面を起したり、歌詞や音源の配信、LIVE Menu や役割分担表の送信など、その気配りが素晴らしい！

29期の長野さん（錦陵バンドマネージャー？）からもリクエストが入り、最後は全員で「我が良き友よ」を歌うことにした。

リリーさんとのジョイントを含む24曲が決まった。

いよいよ、当日のリハーサル、メンバーは16：30に集合し、音合わせを決行！

LIVEは3部構成で行われることになった。1部はLIVE‘73を中心に拓郎で、2部はリリーさん、ゲストのジャズシンガー水野直子さん（プロシンガー）と中山さんで構成、3部は懐かしの拓郎を全員でという構成。



本番前の熱のこもったリハーサル

リハーサルはお酒も入っていないので、順調にこなして行った。が、本番近くになるとなぜか私はそわそわし、落ち着かない。

「早く、一発やりきって、調子に乗りたい」そんな感じで、本番を迎えていた。

開演時間が近づくにつれ、ギャラリーが一人二人と顔を見せ始め、徐々にメンバーの緊張が増していく。この日のギャラリーは、錦陵会の先輩方、同輩の他に、バンドメンバーの知人や会社関係の方々。最終的に集まったギャラリーは30名を越えた。皆さん来てくれて有難う！



集まったギャラリーは30名超！

高らかに乾杯！！

いよいよライブスタート！！！！

バンドを代表して加来さんがギャラリーの皆さんへ挨拶を行い、いよいよ錦陵バンドライブがスタート。まずは、「春だったね‘73」を皮切りに、4曲メドレーのはずが、1曲終わった後、喉がカラカラに！「啓一、水割り頂戴！」2曲目も飲み、3曲目も飲み、前半で早くも出来上がっていた。1部も終盤に差し掛かり、「ひらひら」を始めたが、既に酔っ払いの私は手が思うように動かず、ごまかし演奏であった（汗）

なんのなんの！32年振りとは思えない息の合った演奏に、ギャラリーもすっかり飲み込まれ、バンドと客席が一体となって盛り上がり、いつしかライブハウスは拓郎の世界に染まっていった。（長野さん談）





松隈さん 加来さん 三浦さん 良い音出てますよ～!

ツインギター素晴らしい!



みんな 輝いています!

2部は、プロシンガーと錦陵バンドの共演タイム。まずは大石さんの友人のシンガー中山さんがギターソロで往年の名曲2曲（泉谷とさだまさし）を披露してくれた後に、三浦さんの奥様 Sister リリーと錦陵バンドのセッション。続いてジャズシンガー水野直子さんとのセッション。Be same Mucho、Fly Me to The Moonの2曲を披露。

リリーさんの高橋真理子を彷彿とさせる素敵なハスキーボイスに痺れまくり。息つく間もなく、水野さんの妖艶な歌声に酔いしれたひと時であった。

プロシンガーとのセッションも見事にこなすなんて!!（しかも水野さんとはこの目ぶっつけ!）プロミュージシャンが3人もいるし、更に一人は元プロだし、錦陵バンド凄い! 恐るべし!!!



中山さん

リリーさん（夫婦円満!）

妖艶! 水野さん!!

3部は再び錦陵バンドの登場! 1部を成功させた安堵感と、アルコールも手伝ってか、緊張も解け、すっかり自信を取り戻した(?)メンバーは益々乗り乗り!! 宇野さんの会社関係の若き女性皆さんから“支店長〜お!” コールも飛び出し、ギャラリーも超ハイテンション!

演奏にも歌にも磨きがかかって、最後はギャラリーと一緒に熱唱!! 拓郎の“我が良き友よ” 今宵この時にぴったりの歌じゃないの!





ギャラリーもノリノリ！



マネージャー長野さん

音に惚れ込むギャラリーたち



余裕のバンマス中野さん

皆さん 楽しんで頂けましたか？

1部、2部、3部と快調(?)に進み、予定の3時間もあっという間に過ぎていきました。持ち歌全部出し切り、ちょうど、終了5分前。すると、ギャラリーから、なんとアンコール！ 無茶言わないで、錦陵バンドにアンコールはありません！！

と言いつつ、5分あったので、オープニングの「春だったね‘73」で締めくくり。  
いや〜、気持ちよかったです！（正直な感想）

皆さん、楽しんで頂けたでしょうか？錦陵バンドは当時学園祭や歓迎遠足で演奏していましたが、LIVE HOUSEは初の出来事でした。ただ、全員が音楽部で、その中でもプロが3名いたお陰で、安心してステージに上がれました。

LIVE HOUSEが病みつきになったのは、私だけでは無いようです。早くもメンバーからは2回目LIVE決行の話しが盛り上がっています。

こんな素晴らしいメンバーに32年の時を越え再会し、LIVEまで出来るとは、豊津高校、恐るべし！メンバーに感謝！！お集まり頂いたギャラリーの皆様に感謝です！！

この感動をまた、次のLIVEにて爆発させたいと思います。  
錦陵バンドは不滅です！今後の活動にご期待下さい！！

写真：大森カメラマン  
長野  
文責：長野・宇野

2009年12月19日 (土) LIVE Menu

No	曲名	譜面	歌	キー	イントロ	間奏	エンディング
1	春だったね'73	○	宇野	D	大石	大石	大石
2	せんこう花火	○	宇野	E	大石		ユニゾン
3	ともだち	○	宇野	Bb	大石	大石	大石
4	マーク・73	○	宇野	Am	大石(ワウ)、カルロス(トランペット)	中野(サクソフッド/リブ/トロンボーン)、カルロス(トランペット)	カルロス(トランペット)
5	ビートルズが教えてくれた	歌本コピー	加来	F	ワインリード:大石(上)、中野(下)	ワインリード:大石(上)、中野(下)	ワインリード:大石(上)、中野(下)
6	都万の秋	歌本コピー	加来	G	カルロス(シシセ)	大石、カルロス(シシセ)	カルロス(シシセ)
7	野の仏	○	加来	E	宇野(ハーモニカ)	カルロス(シシセ)、大石	宇野(ハーモニカ)
8	落陽	○	宇野	Cm	大石	大石	大石
9	ひらひら	○	宇野	Eb	宇野(アコギ)		大石
10	Come Together	○	リリーさん	Em	カルロス	カルロス	カルロス
11	Help	○	リリーさん	C	カルロス	カルロス	カルロス
12	五番街のマリーへ	○	リリーさん	C	カルロス	カルロス	カルロス
13	ジョニーへの伝言	○	リリーさん	F	カルロス	カルロス	カルロス
14	哀愁のヨーロッパ	○	インスト	Cm	カルロス	カルロス	カルロス
15	Besame mucho		水野さん	Dm	大石	大石	大石
16	Fly Me to the Moon		水野さん	C		中野	
17	いちご白書	歌本コピー	宇野	Am	カルロス	カルロス	カルロス
18	あの日に帰りたい	○	宇野	Am	カルロス(シシセ)	カルロス(シシセ)	カルロス(シシセ)
19	旅の宿	○	宇野	F#m	宇野(ハーモニカ)、大石	宇野(ハーモニカ)、大石	宇野(ハーモニカ)、大石
20	伽椰子	歌本コピー	加来	D	カルロス(エレピ)	カルロス(エレピ)	カルロス(エレピ)
21	たどり着いたら	○	宇野	A	オクターブユニゾン:大石(上)、中野(下)	オクターブユニゾン:大石(上)、中野(下)	オクターブユニゾン:大石(上)、中野(下)
22	元気です	○	加来	Eb	ワインリード:大石(上)、中野(下)	ワインリード:大石(上)、中野(下)	ワインリード:大石(上)、中野(下)
23	我が良き友よ	○	全員	Bm-Cm	ワ:大石	ワインリード:大石(上)、中野(下)	ワインリード:大石(上)、中野(下) ヴ:大石
24	春だったね'73(アンコール)	○	宇野	D	大石	大石	大石

錦陵バンドメンバーからのメッセージ

・中野さん (バンマス・ギター 29期)

『ぜっ~たい有り得ないっ! て言う位ちゃんと出来ちゃった。皆会社でちゃんと働いとるんやろか?? 練習ばっかりしてたんやないか心配です。笑... あんまり楽しかったんで田舎でもライブやろう~!』

・大石さん (ギター 29期)

20数年間ほとんど楽器にさわってなく、カミサンの『いい年して、ミットモナイまねだけはやめてちょうだいよ』という声をしり目に、『コードくらいやったら覚えとるワイ』と、軽い気持ちで参加。

譜面は誰が書くん?、ギターソロは誰がやるん?.....お、おっ、俺か? (拓郎その他担当することに...)

慣れない譜面書きソフトと格闘し、耳コピーに苦闘し、20数年ぶりに押入れから出したギターに悶絶しライブ本番を迎えることに.....

結果、皆さんにも盛り上げもらい、大!大!大成功!ライブ最高!!錦陵バンド最高!!絶対、またやりますよ。お楽しみに!!

・松隈さん (ベース 29期)

やりましたよ~

50過ぎて、20年ぶりに楽器を手にして、たった2回の音合わせでしかも全員揃ったのは一回きり、7曲あわせただけで、ほとんどぶっつけ本番で、無謀にもやってしまいました...

ギャラリー (同窓生・会社関係) の暖かい声援と拍手に励まされ大いに盛り上がり、あっという間に過ぎた3時間でした。

いやー楽しかった~!これに懲りずにまたやりますよ~!

・加来さん (ドラムス・ボーカル 31期)

『まさに32年の時を越えて、しかし我々当時の一年生 (三浦、加来) としては、三年生の先輩方とは今回が初の共演でした。松隈さんの上京日程と、お店がまた暮れの19日の土曜日に空いていて...。奇跡の連続で実現したようなライブ、今年もまたやりませ!!』



・ 三浦さん (ギター・シンセ 31期)

思いがけない再会からライブまで早かったですね～。

メンバーみんなの32年分の思いが凝縮されて実現した感じです。錦陵バンド、高校の時はギャラリーでしたが32年経ってメンバーに昇格(?)させてもらって先輩方との共演となりました。

皆んな年はとったけどオレの知ってる先輩そのままなのがとても嬉しくて。。。こうして一緒に音と時間を共有できる、音楽やって良かったなあをつくづく思います。

次のライブはいつやりますか？

カルロス三浦

・最後に宇野より一言

錦陵バンドメンバーの皆さん

「あんたたちあ～、すごかばい！エンターティナーばい！！」



皆様 ありがとうございました。